9.29 教科書検定意見撤回を求める県民大会

届け 沖縄県民の想い

▲平和の火を灯す高校生代表

▲目標を大きく上回る11万人もの人が参加した

文部科学省の高校歴史教科書検定で、沖縄戦における「集団自決」の日本軍強制の記述が削除・修正されたことをうけて、9月29日、宜野湾海浜公園で、「教科書検定意見撤回を求める県民大会」（主催：同実行委員会）が行われました。

戦争を体験したお年寄り、親子連れ、若者など、参加者は宮古、八重山の郡民大会も含め、県内外から11万6千人（主催者発表）にのぼり、記述の削除に強く抗議するとともに、記述復活を訴えました。

大会では、諸見里宏美県ＰＴＡ連合会長が「県民へのアピール」を述べた後、仲里利信大会実行委員長（県議会議長）、仲井真知事が壇上にあがりました。仲井真知事は「集団自決の日本軍の関与は、生存者の証言等から覆い隠すことのできない事実。県民を代表するものとして、今回の文科省の検定意見に対し、強く抗議し、記述復活を強く要望する」と訴えました。

また、中山勲県教育委員長や、各団体、青年代表があいさつし、高校生代表で読谷高校の津嘉山拡大さんと照屋奈津美さんは、「記述をなくそうとしている人たちは、おじい、おばあが嘘をついていると言いたいのだろうか。肉親を失った人たちの証言を否定できるのか。嘘を真実と言わないでほしい。あの醜い戦争を美化しないでほしい。たとえ醜くても真実を知りたい。学びたい。そして伝えたい」と実際に教科書を使う立場から訴えました。

▼読谷高校による創作ダンス

想いを込めたガンバロー▼

集団自決体験者の証言では、耳をふさぎたくなるような生々しい体験談に、涙を流す人もいました。

大会は最後に、検定意見撤回と記述回復を求める決議を満場一致で採択し、11万6千人によるガンバロー三唱で締めくくられました。

（写真提供：琉球新報社）

編集後記

九月二十九日、宜野湾市海浜公園で「教科書検定意見撤回を求める県民大会」が行われました。十一万人を超える県民が終結し、怒号にも悲鳴にも聞こえるような声をあげました。しかしそれは、「二度と戦争の道を歩まないで」という、たったひとつの「願い」だったように思います。

歴史は主観によって変わってしまうのでしょうか。あるいは、チカラで変えてしまうことができるのでしょうか。もしそれが出来るのであれば、もはやそれは歴史ではなく「作り話」になってしまいませんか？

足が不自由ながらも、駆けつけたお年寄り。体験談に涙する母親。声をからして訴える若者達。そんな姿を見ていると、「感動」というよりも、むしろ「声をあげなければ」という「決意」にも似た感情が生まれていました。

現在、教科書出版社の数社が、訂正申請を行っています。風向きが少し変わってきました。消したい過去を口にしてくれた証言者、体験者の想いが、どうか、伝わってくれることを、切に願っています。

No.464
平成19年（2007年）
11月号

広報 金武

人口のうごき

総人口	11,011人	(-20)
男	5,438人	(-9)
女	5,573人	(-11)
世帯数	4,702戸	

（各区別人口）平成19年9月末日現在

金武	4,770人	(-13)	転入	24人
並里	2,698人	(6)	転出	38人
中川	929人	(3)	出生	8人
伊芸	915人	(-8)	死亡	14人
屋嘉	1,699人	(5)	結婚	1件
			離婚	3件

（　）内は増減を表す

第３回 金武町自然体験まつり

▲陶芸体験を楽しむ親子

紅型体験のようす▲

▲泥まみれになって楽しんだ子ども田んぼドッジボール

カヌー体験のようす▲

▲表彰式では泥まみれの子どもと並里区長が笑顔で握手

盛り上がったエリ・チハのライブ▲

十月二十七日に、福花原億首川河口・ネイチャーみらい館で、第三回金武町自然体験まつり（主催・金武町／企画運営・ＮＰＯ雄飛ツーリズムネットワーク）が行われました。会場は町内外からたくさんの親子連れなどで賑わい、カヌー、農業、木工、紅型、陶芸、漆喰シーサー作りなどの体験プログラムの他、マングローブ、野鳥観察なども行われるなど、金武町の自然を利用した体験を楽しんでいました。

また、並里区長杯子ども田んぼドッジボールも行われ、小学生達が泥まみれになりながらも、笑顔で楽しそうにボールを追いかけていました。

特設ステージでは、並里区伝統芸能保存会や、おやじバンドなどの他、インディーズバンドJuruy（ユルイ）のライブや、こきざみインディアンによるお笑いライブなども行われました。まつりの最後を飾ったエリ・チハのライブでは、観客も一体となり、会場は大いに盛り上がりました。

大人から子どもまで楽しめる素晴らしいまつりとなりました。

発 行：金武町役場　編 集：総務課広報係　電 話（NTT）（098）968－2111（有）8－2111　印 刷：㈲巴印刷　電 話（098）964－2437

第61回 金武町陸上競技大会

九月二十三日、町営グラウンドで、第六十一回金武町陸上競技大会が開催されました。今大会からは中学生の部に、男子一五〇〇M、女子八〇〇M、男女走幅跳、走高跳が新設されています。

各区の意地と誇りをかけた走り、跳躍、投てきに応援団は太鼓を打ち鳴らし、声援を送っていました。今大会では、壮年の部男子走高跳で池原博章さん、三〇代女子一〇〇Mで仲間陽子さん、四〇代女子一〇〇Mで与那城トミ子さんが大会記録を更新しています。

一般男子・一般女子・壮年の部で争われた陸上競技大会は、中川区が全ての部で安定した力を発揮し、見事総合優勝を飾りました。また、中学生の部では四区が優勝しています。

各区、個人種目の成績は次のとおりです。

▲優勝した中川区チーム

懸命に走る選手のみなさん

大会記録が出た走高跳

第61回 金武町陸上競技大会総合成績表

区　分	一 区	二 区	三 区	四 区	中川区	伊芸区	屋嘉区
一般男子の部	63	65	61	80	69	56	42
順　位	4	3	5	1	2	6	7
一般女子の部	37	60	40	45	62	55	32
順　位	6	2	5	4	1	3	7
壮年の部	61	48	64	74	69	86	52
順　位	5	7	4	2	3	1	6
総　合	161	173	165	199	200	197	126
順　位	6	4	5	2	1	3	7

第61回 金武町陸上競技大会種目別優勝者

一般男子			
100M	小橋川　靖	4 区	11"9
200M	太田　健	中川区	25"2
400M	小橋川　靖	4 区	56"9
800M	仲田　裕太	4 区	2'43"0
1,500M	金城　守	2 区	4'43"0
5,000M	仲間　真路	2 区	25'37"0
10KM	仲田　光洋	1 区	54'58"0
3,000MSC	植村　優一	中川区	12'03"0
400MR	3 区		50"2
1600MR	4 区		4'10"7
400MR（年齢別）	4 区		57"5
走高跳	天願　正太	中川区	1M50
走幅跳	山城　基宏	4 区	6M14
三段跳	内間　淳	2 区	10M02
砲丸投	伊芸　武康	伊芸区	9M79
円盤投	仲田　弥史	4 区	23M11
ヤリ投	山城　基宏	4 区	47M77
ハンマー投	儀間　権	2 区	27M08
一般女子			
100M	宮城　真理	2 区	13"6
200M	仲間　理沙	2 区	30"9
400M	仲間　理沙	2 区	74"6
800M	島袋　美佐子	中川区	3'22"0
400MR	中川区		67"7
400MR（年齢別）	2 区		64"9
30代100M	仲間　陽子	1 区	15"7
40代100M	与那城　トミ子	4 区	17"0
走高跳	小波津　初美	伊芸区	1M15
走幅跳	安富祖　律子	2 区	3M52
砲丸投	宜野座　望美	3 区	7M50
円盤投	宜野座　望美	3 区	27M16
ヤリ投	金城　明美	1 区	28M16

壮年の部（30代）			
100M	仲間　功	1 区	12"1
1,500M	前田　哲男	2 区	5'16"0
走高跳	仲間　昌樹	伊芸区	1M50
走幅跳	仲間　功	1 区	5M60
砲丸投	山城　仁	3 区	9M19
円盤投	仲間　和章	1 区	27M81
壮年の部（40代）			
100M	金盛　淳	4 区	13"2
800M	前泊　万寿夫	2 区	2'26"0
走高跳	池原　博章	3 区	1M56
走幅跳	島袋　義一	伊芸区	5M23
砲丸投	名嘉　眞隆	中川区	9M45
円盤投	仲間　一	3 区	24M13
壮年の部（50代）			
100M	山内　昌信	中川区	14"5
砲丸投	平良　幸夫	伊芸区	9M27
壮年の部（60代）			
100M	上江洲　徳幸	伊芸区	15"1
砲丸投	伊芸　章	屋嘉区	8M66
中学生の部（男子）			
100M	糸数　聖也	中川区	12"3
400M	新里　雅史	2 区 B	60"5
1,500M	与那城　正也	3 区	5'05"0
400MR	4 区		51"7
走幅跳	与那城　翔吾	4 区	5M30
走高跳	前田　幹	屋嘉区	1M45
中学生の部（女子）			
100M	富山　千穂	中川区	14"8
200M	樫本　里菜	中川区	32"5
800M	与古田　南	2 区 B	2'55"0
400MR	中川区		62"6
走幅跳	蔵当　琴世	屋嘉区	4M15
走高跳	前田　千里	屋嘉区	1M10

第29回 金武町民体育大会閉幕

総合優勝に二区が輝く!!

6月に開幕した第29回金武町民体育大会も、各競技で様々な熱戦の記憶と記録を残し、陸上競技をもって幕を閉じました。

1区チームの連覇を阻止したのは、各競技で安定していた2区チーム。陸上競技で躍進を見せ、見事総合優勝に輝きました。

種目別の得点表は次のとおりです。

第29回 金武町民体育大会種目別得点表

種　目		一 区	二 区	三 区	四 区	中川区	伊芸区	屋嘉区
軟式野球		5	4	2	3	1	6	7
ソフトボール		7	5	3	2	4	1	6
沖縄角力		5	4	7	3	2	1	6
卓球		2	7	5	6	3	4	1
バドミントン		4	7	5	3	6	1	2
ソフトテニス		7	3	2	1	5	4	6
バレーボール	男	2	5	1	3	7	4	6
	女	3	5	1	2	7	4	6
バスケットボール	男	3	7	6	1	4	2	5
	女	7	5	4	3	6	1	2
陸上競技	男	4	5	3	7	6	2	1
	女	2	6	3	4	7	5	1
	壮年	3	1	4	6	5	7	2
総合得点		54	64	46	44	63	42	51
総合順位		4	1	5	7	2	6	3

▲総合優勝した二区チーム

第44回 国頭郡陸上競技大会

十月十四日、国頭村のくいなエコ・スポレク公園内陸上競技場で、第四十四回国頭郡陸上競技大会が行われました。

金武町からも選手団が派遣され、フィールドの部で、一般男子の円盤投、ハンマー投で岡村拓歩さん、ヤリ投で山城基宏さん、四〇代走高跳で池原博章さんが見事に優勝に輝いています。また、一般女子の円盤投げでは宜野座望美さんが三位に入っています。

トラックの部では、四〇代男子八〇〇Mで、前泊万寿夫さんが二位にはいっています。

なお、金武町は総合で八位となっています。選手の皆さんお疲れ様でした。

上位入賞者および記録は次のとおりです。

▲ヤリ投げで優勝した山城基広さん

▲円盤投３位の宜野座望美さん

第44回 国頭郡陸上競技大会 上位入賞者（金武町）

●トラックの部

40代男子	800M	前泊　万寿夫	2'19'40	2 位

●フィールドの部

一般男子	円盤投	岡村　拓歩	38M87	1 位
	ハンマー投		40M15	1 位
	ヤリ投	山城　基宏	52M86	1 位
40代男子	走高跳	池原　博章	1M55	1 位
一般女子	円盤投	宜野座　望美	25M70	3 位

ロックピクニック IN OKINAWA

空港での歓迎セレモニー▲

十月五日、六日の二日間、金武町のクラブAJSで、ロックピクニックINOKINAWA（主催／沖縄県ロック協会・福岡ハートビート）が開催されました。

このイベントは、音楽による地域の活性化、若い優秀なミュージシャンの発掘と育成などを目的に、今回で三回目の開催になっています。

五日には、福岡から総勢四十五名のバンドや関係者が那覇空港に降り立ち、ロック協会や町関係者による歓迎セレモニーが行われました。その後、金武町のネイチャーみらい館に場所を移し、バーベキューで交流会が行われました。

六日は台風の影響から、当初予定されていたアクティブパークから町内のクラブAJSに場所が変更となりましたが、福岡と県内の各バンドが、台風を吹き飛ばすほどの熱気のこもった迫力ある演奏を披露し、観客を盛り上げていました。

福岡ハートビート代表の森高年一さんは「インディーズバンドが次々と育つ、沖縄の音楽環境を知ることは、福岡のバンドにも刺激になる」と述べました。また、沖縄県ロック協会の宮永英一会長は「金武町は米軍基地もあることから、昔から音楽に対して厳しい目を持っている街。それでも、皆さんは拍手をもらえると思う」と、福岡と沖縄のバンドの力強い演奏に、感動した様子で話していました。

なお、同時開催されたアマチュアバンドコンテストでは、コザ音楽祭でグランプリも受賞した「梔」と「ワイルドジャンプ」が予選を通過し、十二月に行われる決勝大会の出場を決めています。

決勝大会出場を決めた「梔」▲

福岡から来た「SPUNKY JAP」▲

「MIXBOX」と盛り上げる会場▲

伊芸区戦没者慰霊碑除幕式・慰霊祭

十月二十七日に、伊芸区さくまつ公園で、伊芸区戦没者慰霊碑除幕式並びに慰霊祭が行われました。この慰霊碑は遺族からの陳情をうけて建立されたもので、第二次世界大戦で犠牲となった伊芸区出身の七十六柱の氏名が刻銘されています。

建立に伴って結成された、伊芸区戦没者遺族会の瑞慶村智廣会長は、「多くの支援のおかげで慰霊碑を建立することができた。戦争を風化させず恒久平和を求めていきたい。安らかに眠ってほしい」と感謝と追悼の言葉を述べました。

池原政文伊芸区長は、「この施設を平和の発信地として広く語り継ぎ、戦没者の御霊を永く追悼し、戦没者の犠牲によって得た平和を永遠に守り続けることこそが、生あるものの務めだ」と述べ、平和への決意を新たにしていました。

また、小学校児童代表の仲間大悟くん、中学校生徒代表の山城裕香さんがそれぞれ平和の誓いを述べました。

その後、代表者による献花や訪れた町や区の住民、関係者による焼香が行われ、犠牲者の御霊に哀悼の意を表しました。

▲披露された慰霊碑

▼焼香を捧げる参列者たち

宜野座祐希さんが沖縄県代表で国体出場

本町出身の宜野座祐希さんが、9月29日から行われた秋田わか杉国体の本大会、軟式野球競技に、沖縄県代表として出場しました。

大会前には町役場を訪れ、儀武剛町長らから激励を受けました。

宜野座さんは、所属する軟式野球チーム「れ・てぃーだ」での実績が認められ、県代表に選抜されたもので、九州予選大会で優勝し、本大会出場を決めました。

沖縄県代表は本大会でも快進撃を続け見事3位に入り、宜野座さんも出場し、代表チームの上位進出に貢献しました。

▲役場を表敬訪問した宜野座裕希さん（中央）

嘉芸小学校の児童たちが研修生と国際交流会

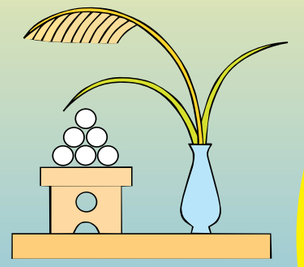
10月５日、嘉芸小学校で、「移民発祥の地、金武町のことを知ろう」と、金武町海外移住者子弟等研修生の皆さんを招き、国際交流会を行いました。

研修生は各々、日本語と母国語であいさつをした後、地図を使って母国の場所を教えたり、文化、特産物などの紹介をしていました。

インタビュータイムでは、児童たちからの多様な質問に、日本語で丁寧に答えていました。最後に児童たちによるエイサーが披露されるなど、研修生と児童たちがお互いの文化を紹介しあって交流を深めていました。

▲地図を使って母国を紹介する研修生

十五夜 観月祭



並里区 村あすび

九月二十五日、金武公会堂前広場で、平成十九年度金武区観月祭が行われました。観月祭は、三味線・琴愛好会による大合奏で幕開けし、各団体長による「かぎやで風」や伝統芸能保存会による「獅子舞」、「なぎなた」、「ミルク」。婦人会、老人会による舞踊。青年会による「棒術」「上り口説」などが披露されました。また、青年会女子による「松竹梅鶴亀」では、艶やかな舞いで観客を魅了し、盛大な拍手を受けていました。

各団体が練習の成果を発揮し、素晴らしい踊りと演舞を区民に披露しました。

また同日、並里区大松下（うまちぐぁ）では並里区の村あすびが行われました。伝統芸能保存会による「獅子舞」、「高平良万才」、「棒スケー」、「なぎなた」等や、青年会による「上り口説」、「下り口説」、「谷茶前」、婦人会による「五穀豊穣」などが披露されました。伝統芸能保存会の「長者の大主」は五穀豊穣を祈願し、神への感謝を捧げる神事芸能で、演舞時間は四十分にもわたります。今回十年ぶりに演じられ、出演した伝統芸能保存会の熱演が光りました。

金武区 観月祭

▲古典芸能愛好者による大演奏

▲元気に踊る「海ぬちんぼらー」

▲婦人会による「五穀豊穣」

▲拝所への奉納のようす

▲大合奏のようす

▲各団体長による「かぎやで風」

▲青年会（現・前会長）による「下り口説」

▲迫力ある「なぎなた」のようす

▲素晴らしい演舞をみせた「高平良万才」

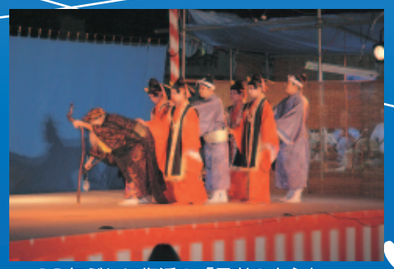
▲青年会による「上り口説」

▲艶やかな舞をみせた青年会女子

▲老人会による日傘踊り

▲5人による「棒スケー」

▲しっとりした演舞のようす


▲10年ぶりに復活の「長者の大主」

▲息のあった演舞をみせる「なぎなた」

▲迫力ある獅子舞

▲ミルクからお菓子をもらおうと集まる子供たち

財政状況公表（平成19年度上半期）

一般会計歳入

区分	予算現額	構成費	備考
町税	952,777千円	11.95%	町民税・固定資産税・軽自動車税等、町民が納める税金
国有提供施設等所在市町村助成交付金	170,656千円	2.14%	米軍等に使用させている国有資産に応じて国が基地所在市町村に交付するお金
施設所在市町村調整交付金	278,340千円	3.49%	提供施設内の米軍資産に応じて国が基地所在市町村に交付するお金
地方交付税	1,873,495千円	23.50%	国税のうち所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税を一定の割合・基準で国が地方公共団体へ交付するお金
国・県支出金	2,046,855千円	25.67%	事業などを行うときに国や県から入ってくるお金
町債	204,834千円	3.83%	町が資金調達の為に負担する債務（借入金）
その他	2,445,275千円	30.67%	使用料・手数料・財産収入・諸収入等
	7,972,232千円	100.00%	

町税の徴収状況（平成19年9月末現在）

	徴収すべき額	収入済額	徴収率
本年度分課税	974,669千円	707,724千円	72.61%

町の借入金（平成19年9月末現在）

	借入金現在高	4,290,233千円
本年度分課税	町民一人当たりの借入金	390千円

町有財産の状況

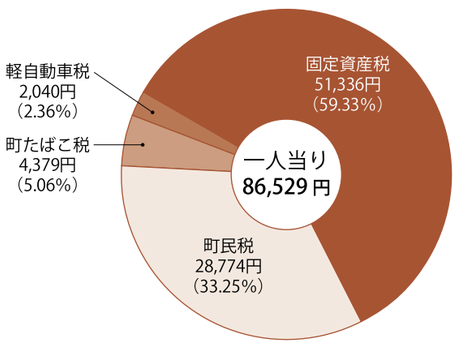
土地 18,114,468.44㎡	建物 81,159.14㎡
基金 3,750,139千円	有価証券 12,632千円

各会計の予算執行状況

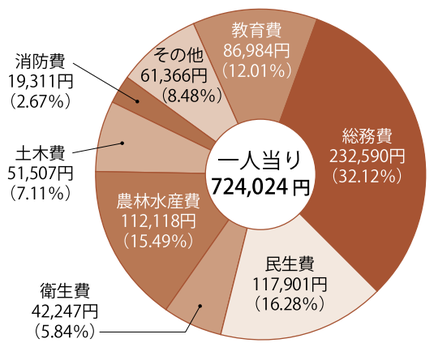
会計名	予算総額	収入総額	執行率	支出済額	執行率
一般会計	9,431,668千円	5,562,560千円	58.98%	4,259,308千円	45.16%
国民健康保険事業	1,779,435千円	948,375千円	53.30%	777,717千円	43.71%
老人保険事業	1,002,092千円	492,835千円	49.18%	461,210千円	46.02%
有線放送電話事業	27,684千円	11,175千円	40.37%	10,592千円	38.26%

（繰越予算を含む）

町民一人当りの町税負担額



町民一人当りの歳出予算額



一般会計歳出目的別の内訳

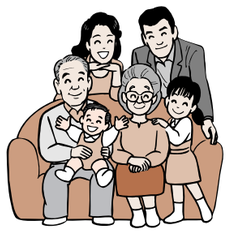
予算総額 7,972,232千円　支出済額 3,387,647千円
（執行率　42.49%）

［単位：千円］

総務費

予算現額 **2,561,046**千円（対予算総額32.12%）
支出済額 **1,334,831**千円（執行率52.12%）

予算決算事務・財産管理・企画費・国際交流費・基地渉外費・軍用地跡地利用計画作成・交通安全・広報発行・徴税・戸籍・選挙・統計・監査・人事等に使われます。



民生費

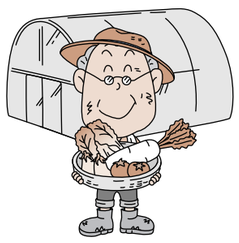
予算現額 **1,298,207**千円（対予算総額16.28%）
支出済額 **721,834**千円（執行率55.60%）

社会福祉・身体障害者・高齢者・児童福祉・生活保護に係る経費や金武町総合保健福祉センター・町立保育所の運営等に使われます。

衛生費

予算現額 **465,182**千円（対予算総額5.84%）
支出済額 **226,065**千円（執行率48.60%）

住民検診・予防接種・ごみの収集・ハブ対策・狂犬病予防・赤土流出対策・火葬場の管理等に使われます。



農林水産費

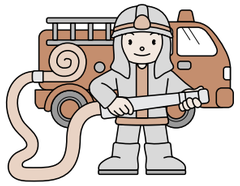
予算現額 **1,234,534**千円（対予算総額15.49%）
支出済額 **205,889**千円（執行率16.68%）

農業・畜産業・漁業・林業・商工業の振興に使われます。

土木費

予算現額 **567,149**千円（対予算総額7.11%）
支出済額 **86,177**千円（執行率15.19%）

主に道路・橋・街灯・公園・河川・公営住宅などの工事等に使われます。



消防費

予算現額 **212,632**千円（対予算総額2.67%）
支出済額 **106,316**千円（執行率50.00%）

金武地区消防の運営に使われます。

教育費

予算現額 **957,777**千円（対予算総額12.01%）
支出済額 **368,812**千円（執行率38.51%）

幼稚園・小学校・中学校に係る学校教育や町立中央公民館・町立図書館・町営プール・町立武道館・町立体育館・町営グラウンドの管理運営等、社会教育に係る経費に使われます。

その他

予算現額 **675,705**千円（対予算総額8.48%）
支出済額 **337,723**千円（執行率49.98%）

議会運営費・労働費・災害復旧・公債費（借入金の返済）等に使われます。

町の人口（平成19年9月末日現在）

人口		11,011人
	男	5,438人
	女	5,573人
世帯数		4,702世帯
面積（平成18年10月1日現在）		37.84㎢

金武町では、町の財政がどのように運営されているかを町民の皆様にご理解していただく為、歳入歳出予算の執行状況等を表やグラフにまとめ年２回公表しております。
この財政状況が町の財政をご理解いただく一助となれば幸いです。

すこやかライフサポートサービス
IT利用で「自宅健診」

特別講演会

金武町はこのほど、「すこやかライフサポートサービス」の実証実験地に選ばれ、十月十日、中央公民館で特別講演会が開かれました。

同事業は、生活習慣病のある四十歳以上の町民一〇〇〇人を被験者として、IT技術を活用して得た健康情報をもとに、遠隔操作での健康管理や栄養指導をすることを目指す、三年にわたる実証実験で、全国初の実施となっています。

講演会では、電子機器で血圧などを測定し、その情報を受け取った医師がテレビ電話を活用し、問診等をするというデモンストレーションが行われるなど、実証実験の内容が説明されました。

儀武剛町長は「国家プロジェクトに金武町が選ばれたことを嬉しく思う。町民が自分の健康を見直す機会になればいい」と期待を寄せていました。

▲デモンストレーションのようす

熱心に耳を傾ける会場のようす▼

第23回 やんばる産業まつり

▲展示された金武町の特産品

10月13日、14日の2日間、名護市民会館で、第23回やんばる産業まつりが開催されました。

やんばる産業まつりは、やんばる地域の資源を見直し、その付加価値を高め、豊かなやんばるの恵みを活かしていくことを目的に開催されるもので、展示ブースでは、金武町からも田芋等の特産品のほか、それらを使った加工食品、新しい特産物のぶなしめじ、花卉、泡盛等が展示されました。

また、出店ブースでは、田芋パイや、チーイリチャーが販売され来場者の目を引いていました。

新たに三人の認定農業者

このほど、神里義勝さん、仲間堅一郎さん、金城司さんの三人が町より認定を受け、認定農業者となりました。

認定農業者制度とは、町の農業の将来目標（基本構想）に沿って、今後とも農業で頑張っていこうとする意欲のある人を町長が認定農業者として認定します。認定を受けるには、自ら作成する農業経営改善計画書（五年後の経営目標）を町に提出し、町と県が審査します。認定を受けた方には、関係機関が、農地の利用、資金、税制など、様々な方面から応援します。

今回認定を受けた三人は、現在、屋嘉区でマンゴーの栽培を行っており、今後の発展、活躍が期待されます。

▲写真左から、池原産業振興課長、神里義勝さん
儀武町長、仲間堅一郎さん、金城司さん

平成20年度 金武町職員採用候補者選定試験の案内

1．職種及び人数　一般行政職／若干名　保育士職／若干名　保健師職／若干名
管理栄養士職／若干名

2．受験資格

職種区分		受験資格
職種区分		共通受験資格 ①　年　齢　昭和50年4月2日以降に出生した者 ②　住所要件　1次試験日において金武町に引き続き3ヶ月以上住所を有する者（平成19年9月10日以前から金武町に住所を有する者）又は金武町に本籍を有する者若しくは父母の一方が金武町に現住所を有する者
一般行政職	上級	学校教育法に基づく4年制大学を卒業した者又は平成20年3月31日までに卒業見込みの者、若しくはこれと同等以上の学力があると認められる者
一般行政職	中級	学校教育法に基づく短期大学を卒業した者又は平成20年3月31日までに卒業見込みの者、若しくはこれと同等以上の資格があると認められる者
一般行政職	初級	学校教育法に基づく高等学校を卒業した者又は平成20年3月31日までに卒業見込みの者
保育士職		保育士資格と幼稚園教諭普通免許状の両方を有する者又は平成20年3月31日までに両方を取得見込みの者 ※幼稚園と保育所勤務の人事交流があります。 ※採用後、専門分野以外に配属する場合があります。
保健師職		保健師免許取得者又は平成20年3月31日までに保健師免許取得見込みの者
管理栄養士職		管理栄養士免許取得者又は平成20年3月31日までに管理栄養士免許取得見込みの者

3．試験方法（一般行政職）　(1) 第1次試験　平成19年12月9日（日）　教養試験、論文試験
(2) 第2次試験　平成20年1月13日（日）　口述試験
試験方法（保育士職）　(1) 第1次試験　平成19年12月9日（日）　専門試験、論文試験
(2) 第2次試験　平成20年1月13日（日）　口述試験
試験方法（保健師職）　(1) 第1次試験　平成19年12月9日（日）　専門試験、論文試験
(2) 第2次試験　平成20年1月13日（日）　口述試験
試験方法（管理栄養士職）　(1) 第1次試験　平成19年12月9日（日）　専門試験、論文試験
(2) 第2次試験　平成20年1月13日（日）　口述試験

4．受験申込書の配布　平成19年11月12日（月）から金武町役場総務課で配布

5．受験申込の受付期間　平成19年11月12日（月）から平成19年11月26日（月）まで金武町役場総務課で申込受付

6．その他　(1) 採用は平成20年4月以降
(2) 給料は金武町職員の給与に関する条例（昭和60年条例第13号）を適用する。

金武町役場　総務課 人事・電算係　電話　NTT 968-2111　有線 7-2440